

かごしま 市議会だより

2017 No.336

平成29年 2月 1日
編集・発行 / 鹿児島市議会
☎099-224-1111(市役所代表) ☎099-216-1454(政務調査課直通)
<鹿児島市議会ホームページアドレス>
http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html



第4回定例会

― 日置市、いちき串木野市、始良市と連携中枢都市圏形成へ ―

連携中枢都市圏の形成に係る 連携協約の締結に関する件可決



天文館ミリオネーション2017

～ 光がいざなう銀河の世界 ～

～ 目次 ～

連載

市議会
あんな・ごんな ～第21話～

「市公設市場の誕生」

5面

第4回定例会の概要、
議決された主な議案の要旨

1面

個人質疑から ……

2～4面

決算審査から ……

4面

委員会から ……

4・5面

可決された意見書の要旨

4面

議会からのお知らせ

5面

議案等に対する各会派等の
表決態度

6面

平成28年第4回定例会は、12月6日から12月26日までの21日間にわたって開かれました。
この定例会では、スパランド裸・楽・良など28施設の「公の施設の指定管理者の指定に関する件」をはじめ、「親子つどいの広場条例一部改正の件」、「景観条例一部改正の件」、「連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結に関する件」、臨時福祉給付金（経済対策分）などを含む「平成28年度鹿児島市一般会計補正予算（第3号）」など議案36件を議決しました。

このほか、「鉄道の安全・安定輸送」及び「地域を支える鉄道の発展」を求める意見書、「地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書」の2件の意見書を可決しました。
また、27年度一般会計、特別会計および企業特別会計の決算関係議案15件を議決しました。
なお、第五次総合計画後期基本計画について、特別委員会が調査することを決定しました。

議決された主な議案の要旨

- ▼公の施設の指定管理者の指定に関する件
 - ・スパランド裸・楽・良など28施設の指定管理者を指定するもの
 - 《指定管理者を指定する28施設》
 - スパランド裸・楽・良、高齢者福祉センター（与次郎・東桜島・谷山・桜島・郡山・吉野・伊敷、喜入老人憩の家、すこやかランド石坂の里、西部親子つどいの広場、吉田福祉センター、国民宿舎レインポー桜島、桜島マダム温泉、市営鹿児島中央駅自転車等駐車場（東口・西口）、市営自転車等駐車場（東千石・山之口・中町）、鴨池公園野球場・広場・テニスコート、鴨池公園多目的屋内運動場、郡山体育館、郡山総合運動場、郡山早馬球技場、郡山花尾運動場、東開庭球場
- ▼鹿児島市親子つどいの広場条例一部改正の件
 - ・親子つどいの広場の利便性の向上等を図るため、開館時間を変更するもの
- ▼鹿児島市景観条例一部改正の件
 - ・南洲門前通り地区を景観形成重点地区に指定するとともに、同地区における届出対象行為等を定めるもの
- ▼連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結に関する件（3件）
 - ・日置市、いちき串木野市、始良市と連携中枢都市圏の形成に係る連携協約を締結することについて、議会の議決を求めるもの
- ▼特別職の職員の給与に関する条例等一部改正の件
 - ・特別職の職員に支給される期末手当の支給割合について、国の指定職職員に準じて改めるもの
- ▼平成28年度鹿児島市一般会計補正予算（第3号）
 - ◎主な内容
 - ・災害対策本部機能強化事業
 - ・臨時福祉給付金（経済対策分）
 - ・児童クラブ施設整備事業
 - ・妊娠・出産包括支援事業
 - ・介護老人福祉施設等整備費補助金
 - ・市営住宅建設事業


個人質疑から

第4回定例会では20人の議員が個人質疑を行いました。その中から一部を紹介します。

質疑者は下記のとおりです。

- | | | |
|-------------------|---------------------|---------------------|
| 大園たつや議員(日本共産党) | 大園盛仁議員(無所属) | 米山たいすけ議員(民進・無所属の会) |
| たてやま清隆議員(日本共産党) | 中島蔵人議員(自由民主党維新の会) | 井上剛議員(自民みらい) |
| 松尾まこと議員(公明党) | 園山えり議員(日本共産党) | 中原ちから議員(社民・市民フォーラム) |
| 平山たかし議員(無所属) | 田中良一議員(自民みらい) | 徳利こうじ議員(自民みらい) |
| 小川みさ子議員(無所属) | 森山きよみ議員(社民・市民フォーラム) | 幾村清徳議員(自由民主党維新の会) |
| のぐち英一郎議員(無所属) | 菌田裕之議員(自民みらい) | 伊地知紘徳議員(民進・無所属の会) |
| 長田徳太郎議員(自由民主党新政会) | 瀬戸山つよし議員(自由民主党新政会) | |

インターネット放映
(アクセス方法)
市議会トップページ
→ インターネット議会中継録画



4期目に向けた市長の抱負と決意

問 市長においては、市議会とも真摯に議論を重ね、豊富な経験と幅広い人脈を最大限に生かし、本市のさらなる発展のために尽力されることを願うが、4期目に向けた抱負と決意は。

答 今回の市長選挙で、「確かな実績 あふれる情熱 愛するかごしまの未来に向けて 全力投球・チャレンジ！」をスローガンに、分野横断的に施策を展開する「次代の『まち』づくり、『ひと』づくり、『しごと』づくり」にチャレンジ！の3つの重点政策を含む75項目のマニフェストを掲げた。これは、本市が大きな転換期を迎える中、郷土・かごしまの輝かしい未来に向け、市民の皆さんが生涯にわたって生き生きと暮らせる世界に冠たる「豊かさ実感都市」として、さらに飛躍していくために、それぞれの施策の着実な推進に全力を傾注していきたいという決意と、常に変化を恐れず、挑戦・チャレンジする姿勢を持ち続けていきたいという強い思いを込めたものである。

これからの4年間は、「心の豊かさ」、「都市の豊かさ」、「自然の豊かさ」の実現を軸に、市民の皆さんが真に「豊かさ」を実感できるまちづくりを目指して、3期12年の経験、知識、豊富な人的ネットワークを生かし、市政に対する情熱と信念を持って、市政運営に努めていきたいと考えている。

Jリーグスタジアムの整備

問 Jリーグスタジアムの整備に向けての市長の決意と展望は。

答 サッカースタジアムについては、魅力あふれるまちづくりに磨きをかけ、都市の豊かさを将来に引き継ぐ重要な施設にしたいと考えている。このような思いから、今回の市長選挙のマニフェストにおいて、重点政策の中に「スポーツを『まちの元氣』に変える仕掛けづくり」にチャレンジ！」を掲げ、オール鹿児島でサッカースタジアムを整備することを市民の皆さんに示したところである。

今後は、平成28年度内を目途に、県や関係団体等で組織する協議会を設置し、市民、県民の皆さんの意見等も踏まえながら取り組んでいきたい。

連携中核都市圏の形成と子育て支援

問 連携中核都市圏形成の目的と第五次総合計画後期基本計画(案)における「5年間で20事業」とされている連携事業の内容は。また、同都市圏形成における「子育て支援の推進」の内容と検討課題は。

答 同都市圏は、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点形成することが目的とされ、後期基本計画(案)においては、5年間で20の連携事業に取り組み目標を掲げており、「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」および「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」を図ることとしている。

また、「子育て支援の推進」に関しては、連携して情報発信を行うほか、子育て支援施設や病児・病後児保育施設などの圏域内での広域利用について、協議・検討を行うこととしている。

解説 連携中核都市圏

地方創生の一環として取り組む、圏域の中心都市および近隣の市町村の広域連携。本市を中心都市として、平成29年1月に日置市、いちき串木野市および始良市と連携協約を締結した。

指定管理者制度

問 今回提案されている公の施設の指定管理者の指定に関して、前々回、前回、今回における公募件数および施設数と応募した団体数の推移は。また、応募する団体が少なくなっている理由、背景に対する認識は。

答 公募件数は前々回8件、前回7件、今回9件で、施設数は前々回14施設、前回12施設、今回15施設、応募団体数は前々回20団体、前回12団体、今回13団体となっている。また、指定管理者への応募が減少したことについては、基本的には事業者のそれぞれの判断によるものと考えているが、現場説明会に参加しながら、申請がなかった法人等に対し、その理由を調査していきたい。

LGBTへの支援

問 LGBTへの支援について、本市の相談窓口と相談員の体制および相談件数とその内容は。また、当事者が利用しやすいトイレマークの導入や、相談に関するホームページの改善に取り組む考えは。

答 LGBTの相談窓口や相談員の体制等については、本庁、各支所において、人権擁護委員等による人権全般についての相談を行っているほか、保健所では、医師

または相談員による精神保健福祉相談の中で、性同一性障害などの相談を行っている。人権相談においては、性的少数者に係る相談は、平成27年度以降寄せられていないが、精神保健福祉相談の中で、性同一性障害についての相談が27年度は11件あり、治療ができる病院や自助グループについての相談があったところである。

また、本市が所管する施設においては、誰もが利用できる多目的トイレを設置しているところもあることから、その分かりやすい表記や、設置場所の周知に努めていくとともに、市民が相談しやすいよう、ホームページの内容についても検討していきたい。

解説 LGBT

一般的に、Lが女性の同性愛者、Gが男性の同性愛者、Bが両性愛者、Tが性同一性障害で、それぞれの頭文字を取り、性的少数者を指す。

防犯カメラの設置

問 本市が設置している街頭防犯カメラの主な設置箇所と台数および目的と効果は。また、本市の防犯カメラの増設および町内会や商店街、民間企業への設置補助に対する見解は。

答 街頭防犯カメラは犯罪の予防と被害の未然防止を図り、通行者の安心安全を確保することを目的に、鹿児島中央駅東口地下通路の市道部に9台、県道部に7台の計16台を設置しており、犯罪の抑止効果等があるものと考えている。

また、市などの公的機関による設置については、学識経験者や関係機関の代表者等で構成する安心安全まちづくり推進会議から「監視社会への懸念を引き起こす可

夜間の桜島火山爆発 総合防災訓練

問 平成28年11月に実施された夜間の桜島火山爆発総合防災訓練の状況と課題および今後の取り組みは。

答 11月の島内避難訓練は、27年の噴火警戒レベル4対応を教訓に策定した地域防災計画「火山災害対策編」を踏まえる中で、噴石や火砕流などの重大な被害が想定される有村・古里東・塩屋ヶ元の3地区を対象に、夜間の避難を想定して実施した。

今回の訓練は順調に行われたが、住民から暗さへの不安の声もあり、照明資機材や避難誘導員の確保など、避難体制の強化も必要とされている。

今後、家庭や地域で懐中電灯を常備するとともに、夜間における避難経路の確認など、自助・共助の啓発を行うほか、街灯の設置について関係部局と協議していきたい。



平成28年11月に実施された夜間桜島島内避難訓練の様子

高齢ドライバーの安全対策

問 高齢ドライバーによる事故の状況と傾向は。また、県や自治体でもさまざまな高齢者の運転免許証自主返納者に対するメリット制度をPRしているが、本市の具体的な取り組み内容と返納実績は。

答 県内で高齢者が第一当事者となった交通事故件数と死傷者数は、平成25年が629件、719人、26年が638件、733人、27年が632件、704人ではほぼ横ばいである。県警によると、交差点での出会い頭の事故や追突事故が多く、事故原因別では、安全不確認、前方不注意、ハンドル・ブレーキ操作の誤りが多いとのことである。

また、本市における自主返納を促進する取り組みとしては、運転経歴証明書を提示することで、市電や路線バスの料金が半額になる制度や公共交通不便地における高齢者等の交通手段を確保するためのコミュニティバス等の運行がある。本市における高齢者の運転免許証の自主返納者数は、25年から27年まで順に、873人、839人、896人である。



コミュニティサイクル「かごりん」の運用実績等

問 コミュニティサイクル「かごりん」の運用実績および利用者が事故等にあった事例はなかったか。また、利便性や回遊性の向上を図っていく上で、サイクルポートの増設が必要であり、その判断材料としてアンケートによる利用状況などのデータ収集は必須と考えるが見解は。

かごりんの運用開始から平成28年11月末までの会員数は3万4588人、利用回数は24万9839回で、1台当たり1日2.2回利用され、全国平均の0.5回を大きく上回っており、利用者からは、「安くて便利」、「サイクルポートを増やして欲しい」等の声が寄せられている。

また、これまで転倒や自動車との接触など、軽微な事故が4件発生しているが、その他のトラブルは特になくところである。かごりんの回遊性・利便性の向上については、市長4期目のマニフェストに掲げられており、今後、利用者アンケートやポートごとの利用実績データなどを基に、ポートの増設も含め、検討していきたい。



鹿兒島中央駅東口サイクルポート

子どもの学習支援の強化

問 学習支援事業の必要性と期待する効果は。また、子どもの学習支援の強化に対する市長の思いは。

答 同事業については、経済的な理由や家庭の事情等により、学習習慣が十分に身に付いていない中学生への支援を目的としており、学力の向上や居場所づくり、貧困の連鎖の防止などの効果が期待されている。

将来の社会を支えていく、今を生きる子どもたちが、貧困の連鎖によって将来が閉ざされることのないよう、さまざまな施策を推進しており、子どもの学習支援もその一環として実施していることから、今後とも効果的な支援を進めていきたい。

孤独死対策

問 本市が把握している孤独死の推移と孤独死を出さないための対策は。

答 本市が孤独死として捉えている件数は、平成23年度4件、24年度4件、25年度8件、26年度10件、27年度3件となっている。

孤独死を出さないための対策としては、民生委員による地域での見守り活動のほか、民間事業者との見守り活動の協力協定の締結、安心通報システムの設置や訪問給食などを行っているところであり、異変等の早期把握や対応につなげているものと考えている。

児童相談所の新設

問 市長が「児童相談所の新設」を公約した理由と背景は。

答 これまで「子育てをするならかごしま市」を目指して、社会の希望であり未来をつくる存在である子どもたちが、明るく健やかに成長でき、子育てに喜びを感じられる環境づくりに積極的に取り組んできた。児童相談所については、本市における虐待の相談件数、認定件数とともに年々増加傾向にあることを踏まえ、児童虐待防止などの対応を強化し、子育て支援

のさらなる充実を図るため、今回設置に向けた取り組みを進めることとしたところである。

鉄道高架化完成後の高架下等の活用策

問 鉄道高架化完成後の高架下のJR用地と市が取得する旧鉄路敷の用地の今後の活用策は。また、新たな自転車等駐車場の概要は。

答 高架下には、平成29年度に谷山駅付近に自転車等駐車場と自由通路を、30年度に谷山駅付近に遊歩道と公衆便所、ならびに森永踏切から試験場踏切の区間に遊歩道を、31年度に試験場踏切から木之下川までの区間に遊歩道を整備することとしている。また、鉄道残地については、29年度に小松原地下道付近に自転車等駐車場を、30年度に中村踏切から永田川までの区間に自転車歩行者道、ならびに森永踏切から試験場踏切までの区間に自転車道を、31年度に試験場踏切から木之下川までの区間に自転車道を整備することとしている。

なお、自転車等駐車場は、高架下および鉄道残地の一部に約750台を計画しており、29年3月までに650台の整備を完了し、整備後の施設使用料は無料とするものとしている。

子どもの学力の推移と低下の要因・対策

問 他県や中核市と比較した場合の本市における子どもたちの学力の推移は。また、学力が低下してきた要因とその対策は。

答 全国学力・学習状況調査の平均正答率について本市と中核市および全国を比較すると、平成19年度は総じて上回っている。24年

度は、抽出調査のため中核市のデータはないが、全国と比べると、中学校数学の活用に関する問題以外は上回っている。28年度は、中核市と比較すると、中学校国語の知識および活用に関する問題と中学校数学の知識に関する問題以外は上回っている。また、全国と比べると、中学校国語の知識および活用に関する問題と中学校数学の知識に関する問題以外は上回っている。

このように教科等によって傾向はさまざまであるが、学力が低下する要因としては、教員の授業力、家庭学習、社会環境の変化等が考えられる。授業力向上対策の一つとしては、国語・数学を専門とする市と県の指導主事が連携して取り組む授業づくりなどがある。

ラグビーワールドカップ2019のキャンプ地応募

問 ラグビーワールドカップ2019の公認チームキャンプ地について、候補地の選定プロセスと条件は。また、本市は申請するか。その場合、開催場所や予算、準備期間はどうか。

答 同キャンプ地については、組織委員会に対して、キャンプ受け入れを申請し、書類審査や現地視察等を経て、決定されることになる。

応募条件については、組織委員会やチーム等と良好なパートナーシップを構築することや、全てのチームを公平かつ平等に扱い、チームが最高のコンディションで大会に臨むことができるように支援することなどが示されている。

本市としては、鹿児島ふれあいスポーツランドなどを候補地として申請したいと考えている。また、施設等に係る予算は、キヤンブ地として決定された後、組織委員会と協議し、準備について

は、大会が開催される平成31年度中まで行うこととしている。※本市は平成28年12月19日に申請した。

平川動物公園リニューアル後の状況

問 平川動物公園リニューアル後の入園者の動向は。また、園内バスの利用状況と課題および今後の取り組みは。

答 平成28年度の11月末までの入園者数は39万5139人で、27年度の同時期と比較して2887人の増となっており、台風による週末の閉園等もあったが、リニューアル効果により、多くの市民、観光客に来園いただいている。園内バスは、28年5月末に運行開始して以来、多くの入園者に利用いただき、運行開始から11月末までに入園者の約2割に当たる5万3066人に利用いただいている。なお、来園者の多い週末等には、バス乗車を希望する方も多くいることから、引き続き安全運行に努めるとともに、案内解説をさらに充実させていくことが必要だと考えている。

今後は、リニューアルした公園の魅力と併せて、県内外に園内バス運行のさらなる周知を図り、新たな入園者の獲得につなげていきたい。



リニューアルに伴い整備された「どうぶつ学習館」

鶴丸城御楼門の整備状況と観光資源としての活用策

問 鶴丸城の御楼門の整備状況と関連施設の整備は。また、合わせて、周辺の「歴史と文化の道」をリニューアルする必要性があると考えが見解は。

答 鶴丸城御楼門は、県において、平成27年度に基本設計、28年度に実施設計や石垣修復工事などを行い、29年度から御楼門の建設工事に着手することとされている。このほか、関連施設として、御楼門の整備にも取り組んでおり、御楼門とともに31年度の完成を目指すとのことである。

また、鶴丸城跡に御楼門が復元されると、西郷銅像や市立美術館などがある歴史・文化ゾーンに新たな魅力が加わることになるため、周辺施設も含めた観光資源としての活用策について、関係機関と連携を図りながら検討していきたい。



郡元交差点等の軌道改良

問 郡元交差点軌道改良事業の整備スケジュール、工法・財源等の当初計画との相違点と期待される改良効果は。また、その他横断歩道部の未整備箇所今後の整備方針は。

答 同事業は、当初、従来工法により平成28年度から3カ年で実施することとしていたが、九州運輸局から、より振動等の少ない制振軌道として整備すれば、国の補助金の交付対象になるとの連絡があったことから、工法を見直し、31年度までの4カ年で整備するものである。この事業により、電車の走行に伴う振動や騒音が低減さ

れ、乗り心地や走行の安全性が向上するとともに、交差点を通過する車両や歩行者等の安全も図られると考えている。また、武之橋交差点など、3カ所の未整備箇所については、現在、強固な舗装版にするための工法等について検討しているところである。



郡元交差点

中小企業振興条例に基づく施策

問 中小企業振興条例に基づいてこれまでの取り組みと、平成28年度の支援状況および成果と課題は。

答 これまでの取り組みとしては、同条例に基づき、中小企業への融資のあっせんや鹿児島商工会議所などの指導団体への助成、事業協同組合等の組織化および商店街のアーケード等の共同施設設置事業への助成などを行っている。28年11月末の実績は、中小企業融資が1101件、約82億9300万円、指導団体助成が7団体、2140万円、共同施設設置事業助成が3団体、10227万3千円となっている。

同条例に基づく各種施策の実施により、本市経済の重要な担い手である中小企業の経営の安定や近代化、商店街等の活性化が促進されている。一方、昨今の社会経済情勢の変化により、中小企業を取り巻く環境は厳しい状況にあるた

め、今後とも関係団体と連携のうえ、本市中小企業のさらなる振興を図っていききたい。

住民票を移していない大学生の選挙権

問 住民票と居住地が一致しなければ投票できないという要件を見直さなければ、選挙権を使えない学生は減らないと考えるが、今後の取り組みについての本市の考え方は。

答 生活の本拠となる場所において選挙に参加することが選挙制度の本質であると考えていることから、住所を変更した時は、住民票の異動手続きを速やかに行うよう引き続き啓発を行っていくとともに、選挙の公平・公正さを確保するために、全国で統一された取り扱いが重要と考えることから、今後、全国市区選挙管理委員会連合会を通じて、国に対し、現状を踏まえた制度の見直しについて要請していきたい。

決算審査から

鹿児島マラソンとランニング桜島

問 鹿児島マラソン第1回大会が平成28年3月6日に開催され、フアンランを含めると約1万2千人の参加があり、冬場の観光客誘致と滞在型観光の推進が図られたとのことであるが、経済効果はどの程度あったか。また、課題はどのよう認識しているか。

答 同マラソンによる経済効果は、約14億3千万円と試算している。課題は、運営面において、大会従事者である職員やボランティア、警備員等に不慣れな部分が見受けられたことであるが、第2回大会



に向け、事前の研修等を含め改善し、スキルアップを図りたいと考えている。また、参加者からは、鹿児島中央駅から受付会場である中央公民館までの交通手段を含む案内がわかりにくかったという声があったことから、看板の設置や人員の配置等の対応をさらに強化しなければならないと考えている。

問 同マラソンの開催により、これまで例年2月に開催していたランニング桜島が12月開催となり、申込者数も平成27年度は26年度の約半数である2700人程度に減少しているが、このことについてどのように分析しているか。

答 ランニング桜島は、これまで2月の第4週に開催していたものを、同マラソンの日程を考慮し、27年度は12月第1週に開催したが、申込者数が大幅に減少した。この原因としては、日程変更や周知不足にあったものと考えている。なお、28年度は、参加案内を前回の参加者だけではなく、前々回の参加者も含めて送付したことに より、約4千人の申し込みがあったところである。

水道管路および下水道管路の耐震化

問 水道局においては、上下水道事業経営計画に基づき、災害などの危機に備えることを目的に、水道管路および下水道管路の耐震化について計画的に取り組んでいるが、平成27年度末における進捗状況ならびにその耐震性能は。

答 水道管路については、地震時の安定給水の確保や人命の安全を図る上で重要な基幹管路と救急告示病院等までの配水管である病院ルートなど、優先的に取り組むべき管路について、22年に策定した「耐震化10カ年計画」に

委員会から

臨時福祉給付金

問 平成28年度は、今回の臨時福祉給付金（経済対策分）以外にも給付金が支給されているが、合計の支給額は最大でいくらになるか。

答 今回の給付金は、低所得者に対し、消費税率の5割から8割への引き上げによる影響を緩和するため、29年4月から31年9月までの2年半を対象期間として、1万5千円を支給するものである。28年度は、今回の給付金以外に当初予算に計上した臨時福祉給付金と低所得の高齢者向けの給付金があり、全て対象となる場合は、合計で4万8千円が支給されることになる。

可決された意見書の要旨

第4回定例会では2件の意見書案を原案どおり可決しました。要旨は次のとおりです。

●「鉄道の安全・安定輸送」及び「地域を支える鉄道の発展」を求める意見書

国においては、JR九州の鉄道用車両に対する固定資産税を非課税とすることなどを実現されるよう強く要請するため、国会および関係行政庁に対し意見書を提出します。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、国土交通大臣、総務大臣

●地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

国においては、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を早急に実現されるよう強く要請するため、国会および関係行政庁に対し意見書を提出します。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、厚生労働大臣、総務大臣

んでいきたい。

特別職の職員の給与に 関する条例等一部改正

問 特別職の職員の給与に関する
条例等一部改正の概要は。

答 今回の改正は、国が平成28年
8月8日に出された人事院勧告に
基づき、「一般職の職員の給与に
関する法律等の一部を改正する法
律」を改正し、11月24日に施行さ
れたことを踏まえ、本市におい
ても国の指定職員に準じて、市長、
副市長、教育長、常勤の監査委員、
公営企業の管理者および議員の期
末手当の支給割合を改定するもの
である。

その内容は、28年度分について
は、12月期の支給割合を0・1月
引き上げ、1・75月として支給す
るが、29年度以降分については、
6月期および12月期の支給割合を、
それぞれ0・05月引き上げ、1・
55月および1・7月として支給す
ることとしており、年間の支給月
数は、28年度、29年度ともに3・
25月となる。なお、今回の引き上
げに伴う影響額は、市長が13万8
480円、副市長が11万1720
円、常勤の監査委員が8万628
0円、議員が8万2320円増額
されるなど、総額約509万円と
なる。

問 人事院勧告は全国の従業員50
人以上の民間企業の状況を調査し
た上で出されているとのことであ
るが、26年の経済センサスによる
と本市における従業員50人以上の
事業所は農林漁業分野を除くと、
全体の約3割にとどまっており、
このような状況の中では同勧告は
本市の実態に合っていないのでは
ないかと考えるが見解は。

答 同勧告は、民間企業との給与
水準を均衡させることを基本に、
社会一般の情勢に対応した適切な
処遇を確保するために行われる法
に基づく制度であり、28年は引き
上げの勧告がなされている。また、

県の人事委員会においても、県内
の民間企業の給与が県職員を上回
っていると報告されている。この
ほか、日銀や地元金融機関、公共
職業安定所が発表する調査等に
おいても、景況は緩やかに回復しつ
つあり、全体として持ち直しの動
きが見られるとともに有効求人倍
率も継続して1倍を超えている状
況にあるなどとされている。

本市としては、このようなこと
を総合的に検討した上で、今回改
定することが適切であると判断し
たところである。



公の施設の指定管理者の指定

問 鴨池公園野球場等、鴨池公
園多目的屋内運動場および東開庭
球場の指定管理者については、公

募したにもかかわらず、応募団体
がそれぞれ1団体しかなかったが、
指定管理者の募集に当たり、教育
委員会としての対応は。

答 今回の選定に当たっては、
多くの事業者に応募していただき、
競争性が発揮されるよう検討を行
ったところであるが、評価項目の
面からは評価の公平性を保つ必要
性もあり、適切な対応が見い出せ
なかつたため、教育委員会として
は、事前説明会において、施設に
関する情報の丁寧な説明に努める
とともに、多くの団体に参加して
いただきたい旨をお願いしたが、
応募はそれぞれ1団体にとどまっ
たところである。このことについ
ては、教育委員会としても問題意
識を持っており、その改善に向け
て引き続き努力していかなければ
ならないと考えている。

市議会 あんな話・いんな話

「市公設市場の誕生」

大正7年11月に第一次世界大戦が
終わると、急激に不景気時代へと突
入しました。その対策として、政府
は主要都市に公設市場を建設するこ
とを呼びかけ、政府資金を低利で貸
し出す政策を発表しました。この制
度を活用して、市は公設市場を建設
する原案を提出し、大正8年12月に
市会（市議会）が公設市場の建設を
承認しました。

その後、大正10年2月1日、山下
町の鹿児島専売支局前大通りに米屋
八百屋など33軒が並んだ市公設市場
が誕生しました。

営業に先立ち、市会の市場調査委
員と事業者が売値について協議し、
きめ細かく協定価格を決め、その価
格は平均で市価の2割程度安かった



安さが人気を呼んだ公設市場

ようです。初日は近くの専売公社の
女性従業員が大勢まとめ買いにやっ
てきて、事業者がギリギリ舞いする
ほどよく売れたそうです。
公設市場が成功裏にスタートした
ことで、間もなく天文館に2カ所、
武町、易居町にそれぞれ1カ所、民
間の同様の市場が誕生したようです。

請願と陳情

市政に対する市民の要望や希望を直接反映させるための方法として、だ
れでも請願書や陳情書を議会に提出することができます。本市議会では本
市の議員の紹介があるものを「請願」、議員の紹介がないものを「陳情」
として取り扱っています。

請願の場合は、すべて委員会に付託し、会期中（定例会の期間中）また
は閉会中（会期外の期間中）に審査されます。

陳情の場合は、委員会に付託するものと全議員に参考送付するもの（陳
情内容が国等へ意見書提出を求めるものや委員会付託になじまないと判断
されるものなど）がありますが、付託されますと、原則として閉会中の委
員会において審査されます。

会議録の閲覧・貸し出し

市議会では会議録を市民の皆さんがいつでも利用できるように、下記の
公共施設で閲覧や貸し出しを行っています。

【閲覧・貸し出しができる施設】

市立図書館、県立図書館、地域公民館、勤労女性センター、
勤労青少年ホーム、サンエールかごしま、市消費生活センター

【閲覧ができる施設】

市議会図書室、市政情報コーナー、市民相談センター、各支所、
地域福祉館、高齢者福祉センター、知的障害者福祉センター、
福祉コミュニティセンター、勤労者交流センター、校区公民館

【会議録検索システム】

市議会ホームページにある「会議録検索システム」で平成6年以降の
会議録を開催年、ことば、発言者名などで検索・閲覧できます。

<アクセス方法>
市議会トップページ→「市議会会議録検索システム」



市議会事務局議事課
☎ 099-216-1456(直通)

調査時報(2017年1月号)を発行しました。

市議会事務局では、平成28年度特別委員会行政調査報告、平成28年度鹿
児島市親善訪問団視察報告、平成28年度鹿児島市友好代表団視察報告を掲
載した「調査時報」を発行しました。市議会ホームページや下記の施設で
閲覧できます。



<アクセス方法>
市議会トップページ→「調査時報」

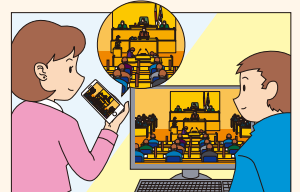
【閲覧ができる施設】

市議会図書室、市政情報コーナー、
鹿児島中央駅市民プラザ、市民相談センター、
市消費生活センター、各支所、地域福祉館、
高齢者福祉センター、知的障害者福祉センター、
吉田福祉センター、福祉コミュニティセンター、
勤労者交流センター、市立図書館、県立図書館、
地域公民館、勤労女性センター、
勤労青少年ホーム、サンエールかごしま



本会議の中継

- 1 本庁・各支所におけるモニター中継
本会議の様態や行政情報を、市政情報配信システムにより配信してい
ます。
同システムで、本会議の開催中の様子が、本庁や各支所のロビーなど
でご覧いただけます。
- 2 インターネットによる中継・録画放映
広く議会活動を周知し、議会に対する理解
を深めていただくとともに、議会情報の速報
性を高めるため、インターネットによる本会
議中継と録画放映を実施しています。
本会議中継では開催中の本会議をリアルタ
イムで、録画放映では平成20年第2回定例会以降の本会議の様態をご
覧いただけます。
また、平成28年第1回臨時会以降はスマートフォン・タブレット端末
でもご覧いただけます。



<アクセス方法>
市議会トップページ→「インターネット議会議中継録画」



市議会事務局政務調査課
☎ 099-216-1454(直通)

議案等に対する各会派等の表決態度

○賛成 ×反対 / 退席

	件 名	自由民主党新国会	公明党	社民市民フォーラム	自民みらい	民進・無所属の会	自由民主党維新の会	自由民主党	日本共産党	無所属A	無所属B	無所属C	無所属D	結果		
議	▼平成27年度鹿児島市一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	認定		
	▼平成27年度鹿児島市特別会計歳入歳出決算関係 [3件] 〔 ・国民健康保険事業特別会計 ・後期高齢者医療特別会計 〕 〔 ・介護保険特別会計 〕	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×			
	▼平成27年度鹿児島市交通事業特別会計決算について議会の認定を求める件 ▼平成27年度鹿児島市船舶事業特別会計決算について議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×			
	▼平成27年度鹿児島市特別会計歳入歳出決算関係 [5件] 〔 ・土地区画整理事業清算特別会計 ・桜島観光施設特別会計 〕 〔 ・中央卸売市場特別会計 ・母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計 〕 〔 ・地域下水道事業特別会計 〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	▼平成27年度鹿児島市病院事業剰余金処分についての議会の議決及び平成27年度鹿児島市病院事業特別会計決算についての議会の認定を求める件 ▼平成27年度鹿児島市水道事業剰余金処分についての議会の議決及び平成27年度鹿児島市水道事業特別会計決算についての議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×		可決及び認定	
	▼平成27年度鹿児島市工業用水道事業剰余金処分についての議会の議決及び平成27年度鹿児島市工業用水道事業特別会計決算についての議会の認定を求める件 ▼平成27年度鹿児島市公共下水道事業剰余金処分についての議会の議決及び平成27年度鹿児島市公共下水道事業特別会計決算についての議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	▼鹿児島市手数料条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×			
	▼特別職の職員の給与に関する条例等一部改正の件 ▼平成28年度鹿児島市一般会計補正予算（第3号） ▼平成28年度鹿児島市企業会計補正予算関係 [4件] 〔 ・病院事業特別会計（第2号） ・水道事業特別会計（第1号） 〕 〔 ・交通事業特別会計（第2号） ・船舶事業特別会計（第1号） 〕	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×			
	案	▼公の施設の指定管理者の指定に関する件 [13件 スパランド裸・楽・良など28施設] ▼鹿児島市親子つどいの広場条例一部改正の件 ▼鹿児島市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例一部改正の件 ▼鹿児島市公園条例及び鹿児島市上町ふれあい広場条例一部改正の件 ▼鹿児島市景観条例一部改正の件 ▼鹿児島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例一部改正の件 ▼鹿児島市特別用途地区内における建築物の制限に関する条例一部改正の件 ▼鹿児島市営住宅条例一部改正の件 ▼鹿児島市体育施設条例一部改正の件 ▼連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結に関する件 [3件 日置市、いちき串木野市、始良市] ▼職員の給与に関する条例及び鹿児島市一般職の任期付職員の採用等に関する条例一部改正の件 ▼鹿児島市職員に対する退職手当に関する条例一部改正の件 ▼平成28年度鹿児島市中央卸売市場特別会計補正予算（第1号） ▼平成28年度鹿児島市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） ▼専決処分の承認を求める件 [控訴の提起]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	可決
		意見書案	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○		○	
▼「鉄道の安全・安定輸送」及び「地域を支える鉄道の発展」を求める意見書提出の件 ▼地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書提出の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×			
請願		▼鹿児島中央駅東口バスターミナルの乗り場再編について	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	不採択		
陳情		▼JR磯新駅設置に向けた協議会の設置について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択		

会派名等	議員数	所 属 議 員 名				会派名等	議員数	所 属 議 員 名			
自由民主党新国会	13人	中元かつあき	霜出佳寿	佐藤高広	瀬戸山つよし	民進・無所属の会	5人	米山たいすけ	伊地知紘徳	三反園輝男	ふじた太一
		杉尾ひろき	わきた高德	奥山よしろう	川越桂路			片平孝市			
公明党	6人	山口たけし	仮屋秀一	小森こうぶん	上門秀彦	自由民主党維新の会	5人	柿元一雄	志摩れい子	中島蔵人	幾村清徳
		長田徳太郎				平山 哲					
社民・市民フォーラム	6人	しらが郁代	松尾まこと	上田ゆういち	長浜昌三	自由民主党	3人	堀 純則	古江尚子	入船攻一	
		小森のぶたか	崎元ひろのり			日本共産党	3人	園山 えり	たてやま清隆	大園たつや	
自民みらい	5人	平山タカヒサ	中原ちから	大森 忍	ふじくぼ博文	無所属A	1人	平山たかし			
		森山きよみ	秋広正健			無所属B	1人	小川みさ子			
自民みらい	5人	徳利こうじ	藺田裕之	井上 剛	田中良一	無所属C	1人	大園盛仁			
		うえだ勇作				無所属D	1人	のぐち英一郎			

